

概要

裏  
大山崎町議会議員選挙結果

表  
京都府議会総括質疑

秋季号 大山崎町版

京都府議会議員

堤じゅん太

vol.12



今をよくする、未来へつなぐ。

堤じゅん太事務所

〒617-0823 京都府長岡京市長岡2丁目2-9小池マンション南棟1-A  
TEL 075-323-7890 FAX 075-323-7430

Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report Fugikai Report

・避難所の整備 できていますか？

【質問】大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号、熱暑と今年は災害が続きました。被害の拡大防止には早期避難が重要ですが、避難所となる施設が避難をためらうような環境では、避難が進みません。暑さ寒さを避けることは人間の根源的な欲求ですが避難所となる学校体育館の多くは対応できていません。特に今年のような記録的な暑さでは、避難することで体調を崩す可能性もあります。学校体育館への空調設置は必要では？



【答弁】空調設備は必要だと考える。現在府内公立学校7校で体育館に空調を設置している。まずは、普通教室の空調設備を優先整備し、国の交付金を活用して特別教室や体育館への空調設置ができるよう、国へも働きかける。

【質問】ペットを家族同様に感じる人も多い。その方にとってペットを置き去りにして避難はできません。実は、ケージに入れた状態でペットを連れて避難所に行くことはできますが、それを知らない人が多いので周知をしては？一方、避難所ではペットをケージごと屋外に置かなければなりません。これではやはり避難をためらいます。屋内へ同伴可能な避難所を設ける必要もあるのでは？

【答弁】ペットと同行避難できるよう地域防災計画に位置づけている。市町村と合同で受け入れ訓練を実施し、飼い主の方への啓発を行っている。受け入れ体制整備に向け市町村に対し技術指導・支援を行い、府民への周知に努める。

・障がい者の雇用拡大を！

【質問】今年度から、障がい者の法定雇用率が引き上げられ民間企業で2.2%となり、また精神障がい者の雇用も盛り込まれました。しかし、精神障がい者への理解は進んでいません。精神障がい者への偏見を取り除くための取り組みは？また、雇用企業への支援策、雇用者の働きやすい職場環境づくりに関しての取り組みは？



【答弁】精神障がいへの理解が進むよう、全国初の企業内サポーター育成事業に取り組んでいる。京都ジョブパークの障害者雇用企業サポートセンターが企業訪問して業務提案や雇用する上での助言を行う活動にも取り組んでいる。

【提案】業務の一部を作業所に発注することは間接的に障がい者の方を雇用することに繋がる。これは小規模な企業でも取り組むことができる。小規模事業者に協力を求めると共に、業務を受注できる就労施設の育成に取り組んで欲しい。



平成29年度 京都府決算 総括質疑より